

べっかい

MAR 2001 平成13年

No.449

3

町の木 ナラ 町の鳥 ハクチョウ 町の花 センダイハギ



太・極・拳

西公民館で行われている「太極拳教室」。ゆるやかに円を描く動作が主で、中国拳法の一つ。20人の生徒は先生の演武に合わせ、身体鍛錬・精神修養しました。今回は2回目で、後4回の教室が予定されています。



白鳥まつり

第三十三回元祖白鳥まつりが二月十一日、尾岱沼白鳥台特設会場で行われ、遠くは沖縄県民も来ており、町内外からたくさんの人でにぎわいました。

会場の港内は連日の寒さで氷が厚く張り、昨年より白鳥の数は少なかったものの、朝六時から尾岱沼名物、四角い太陽を撮影しようと五十人余りが集まりましたが、残念ながら四角い太陽は見ることができませんでした。

会場では恒例の大漁引きやビンゴゲームが行われ、特賞には北海シマエビやホタテ、コマイやこめちちなど五万円相当の特産品を争いました。また、アサリ汁やホタテご飯、貝つきホタテもすぐに売り切れになり、多くの海産物ファンでにぎわいました。



みんな真剣 ビンゴゲーム



体験乗馬



ジャンボすべり台



縄の先には何色のテープが？大漁引き



別海町スノーカーニバル



子どもに大人気の雪上車体験試乗



しっかりつかまって



知床流本別酪農太鼓

二月十七・十八日、別海町スノーカーニバルが西春別駅前運動広場で開催されました。前夜祭の十七日は、ファイヤーストームとアイスキャンドルの神秘的な中でのビンゴゲーム大会、十八日は子どももちつきや賞金十万円が懸かったドッチボール大会、自衛隊のぶた汁サービスや、子どもに大人気の雪上車体験試乗が行われました。町内の子どもも大人も楽しい一日を過ごしました。



自衛隊による
ぶた汁サービス



つくたてのきなこ餅プレゼント



たれパンダのジャンボすべり台



賞金10万円の懸かったドッチボール大会



全国スケート大会で 相澤君優勝

二月三日から青森県八戸市で行われた全国中学スケート大会に別海町から十人が出場し、二月九日と十三日、役場を訪れ町長に結果を報告しました。

同大会に出場した選手は、川崎みなみさん(中央中二年・三千メートル三位入賞、宮越奈帆さん(中央中二年・千五百メートル三位入賞、千メートル四位入賞)、猫塚麻衣さん(中央中一年)、下地研君(中央中一年)、相澤幸輝君(野付

中三年・五千メートル一位、三千メートル四位)、新浜大淳君(野付中三年)、上田志樹君(中西別中二年・五百メートル五位入賞)、赤間健一君(上西春別中三年)、松浦優一君(上西春別中三年)、郷亜里砂さん(上西春別中一年)の十名です。男子五千メートルで優勝した相澤幸輝君は「みなさんがサポートしてくれたおかげで、万全な体調で滑ることができました」と控えめに話していました。また、二月下旬に社会人や高校生と対戦する全日本選抜大会に出場する予定で、「早い選手の滑りを学び、最下位にならないようがんばりたい」と話していました。



全国空手大会出場 別海高校



一月二十七・二十八日に札幌市で開かれた第十八回北海道高校空手道選抜大会で別海高校女子空手部が団体組手で優勝、男子個人組手でも浦山邦広君(二年)が準優勝し、三月に大阪市で行われる全国大会への切符を手に入れ、二月五日、役場を訪れ町長に報告しました。

女子団体は主将の中鉢優香さん(二年)と一・二年生のチームで編成され、道大会では圧勝。「全国大会ではベスト8を目指している」と話していました。

町長は「平常心で実力が発揮できるようがんばってください。別海の空から祈ります」と声援をおくりました。

北方領土四島交流に 貢献された白崎さんに 感謝状

北方領土四島交流事業に長年にわたりホームステイやホームビジットで受け入れている白崎賢哉さん(別海常盤町245の89)に二月八日、佐野町長から感謝状が贈られました。白崎さんは平成九年からホームステイ三回、ホームビジット一回を受け入れ、日ロ関係の相互理解と友好親善に多大な貢献をされ、北方領土問題解決のための雰囲気づくりに寄与されました。



下の句かるた大会

2月18日、中央公民館で「第25回別海町少年少女下の句かるた大会」が行われました。この大会は、日本の伝統文化である「かるた」を通して、礼儀を学び、青少年の健全育成を目的として毎年行われています。

大会には、小学生70チーム210人、中学生8チーム24人が参加。

会場には、多くの父母らが応援に訪れ見守るなか、選手は読み手の声に集中し、素早い手つきで、かるたを追っていました。

優勝チームは次のとおりです。

○小学生の部《低学年の部》野付の風（野付＝菅原将、若松優太、富田眞衣）《中学年の部》伝説のドラゴン（中春別＝山口昌平、真部更紗、渡邊祐樹）《高学年の部》白銀の龍（別海中央＝半田峻輔、伊藤杏里、関口泰治）
○中学生の部 白銀盆踊隊（別海中央＝関口友治、草野巧、宗形光）



町内在住で九十歳になる方を祝う「別海町長寿賞」を、次の方々が受賞し、長寿賞と記念品が手渡されました。



野口清太郎さん
走古丹1の194
明治四十四年二月六日
生



伊藤秀子さん
別海旭町15
明治四十四年二月八日
生

冬の平原で 健康づくり



二月十八日、第十回別海町歩くスキーフェスティバルが、農村広場を会場に開催されました。

この日は天候にも恵まれ、およそ百二十人が参加。ふるさとの森や牧草地に作られた特設コースの五キロと十キロのコースに、町内のほか、鉦路管内、根室市、中標津町、標津町などからも参加がありました。開会式の後、ラジオ体操をし一斉にスタート。参加者は、時間を気にせずに思い思いに歩くスキーを楽しんでいました。完走後は用意された甘酒や豚汁でほっと一息、冬の大自然を満喫していました。

「川を考える月間」 実行委員会設立

昨年、毎年五月を「川を考える月間」に指定し、一月三十一日、別海町「川を考える月間」実行委員会が設立されました。

同委員会は、川に対する町民の意識高揚を図り、川を守り育て、清流を取り戻すことを目的としています。

設立総会には西別川流域コンサート実行委員や自然保護団体、漁協など関係者二十一人が集まり、委員長に大橋勝彦さんを選出。予算や規約などを決め、学校や民間団体にも参加を呼びかけることにしました。また佐野町長は「今年を環境元年と位置づけ、清流募金活動によって、子供からお年寄りまでの幅広い町民に参加しているという意識をもってもらう」とあいさつしました。



第二十三回 公害防止及び 自然保護ポスターコンクール

今年で二十三回目となる当コンクールは、別海町内の児童・生徒に「環境問題について興味を持って、自然の大切さを考えてもらおう」と行われています。

今回は、小・中学生合わせて百六十八点の応募があり、その中から審査の結果、次の児童・生徒が入賞されました。



1年生 最優秀賞
山内 崇 (別海中央)



2年生 最優秀賞
横山 碧 (別海中央)



3年生 最優秀賞
南 幸輝 (別海中央)



4年生 最優秀賞
萩原めぐみ (上風連)



5年生 最優秀賞
篠田 紗耶 (中春別)



6年生 最優秀賞
登藤 英臣 (別海中央)



中学生 最優秀賞
太田 有紀 (別海中央)

《審査のまとめ》

- 各学年ごとに特徴が出ていて、審査が楽しかった。
- コピー(文案)にもう工夫ほしかった。
- 低学年の応募が少なく、寂しかった。

「小学生の部」

▼1年生 最優秀賞 山内崇 (別海中央) 優秀賞 高橋のぞみ (光進) 福岡茉斗香 (光進)

佳作 斎藤萌 (光進) 若木春二 (光進)

▼2年生 最優秀賞 横山碧 (別海中央) 優秀賞 増岡耕平 (豊原) 佳作 田口皓基 (豊原)

望月礼奈 (豊原)

▼3年生 最優秀賞 南幸輝 (別海中央) 優秀賞 飯山智彦 (別海中央) 飯山紀彦 (別海中央) 佳作 河嶋峻 (別海中央) 南宏輝 (別海中央) 中元志穂 (上風連)

▼4年生 最優秀賞 萩原めぐみ (上風連) 優秀賞 岸上穂波 (上風連) 松田芳矩 (上風連)

佳作 奥山真美 (上風連)

▼5年生 最優秀賞 篠田紗耶 (中春別) 優秀賞 佐藤亜由美 (中春別) 友貞公宏 (中春別) 佳作 和泉康子 (中春別) 柿本法子 (中春別) 高橋まどか (別海)

▼6年生 最優秀賞 登藤英臣 (別海中央) 優秀賞 有田真喜 (別海中央) 平林麻衣 (別海中央) 佳作 佐藤悠太 (別海中央) 鈴木絵里 (別海中央) 濱岡旭 (別海中央)

「中学生の部」

最優秀賞 太田有紀 (別海中央一年) 優秀賞 中山裕大 (別海中央一年) 山崎洋子 (別海中央一年) 佳作 大橋美希 (別海二年) 大島千草 (別海中央一年) 島澤光 (別海中央一年) 水野結 (別海中央一年)

別海町商工会 優良従業員表彰式

優良従業員表彰式

一月二十二日、交流館ふらとで別海町商工会優良従業員表彰式が行われました。

この表彰は、一つの職場に長年にわたって勤務され、他の模範となり企業繁栄、商工会地域の発展に貢献された方に贈られるものです。

式では全国商工会連合会表彰、北海道商工会連合会表彰、根室管内商工会連合会表彰が伝達され、続いて町商工会表彰が町商工会篠田紘会長から手渡されました。表彰された方々は次のとおりです。

○全国商工会連合会表彰
遠野拓一さん、篠田国雄さん、梅原義雄さん、新田義信さん、森茂秋さん、

○北海道商工会連合会表彰
猪俣健児さん、山口ふみ子、番屋勝義さん、井上正雄さん、木村一子さん、

○根室管内商工会連合会表彰
戸野英樹さん、遠野悦子さん、田口由紀さん、浅沼八重子さん、入江美代さん

○別海町商工会表彰
(十年以上) 新井勝宏さん、山本都己子さん、工藤祐子さん、谷口潔さん、天神洋子さん、(五年以上) 酒井雅敏さん、梅原訓さん、菅野孝弘さん、西山千穂さん、小野広土さん、小松茂樹さん、斉藤実さん、木野和義さん、金沢政己さん、相澤あい子さん、小島敏允さん、伊藤廣子さん、生出輝男さん、菅野豊子さん、鈴木孝嗣さん、山本有三さん、竹内松男さん、鈴木美津男さん、玄之子さん





教育委員会通信

平成14年度(2002年)から学校は変わります。

完全学校週5日制の下で「生きる力」を育む新しい学校教育を目指して

昨年の2月号の広報べつかいでもお知らせいたしましたが、来年4月から全国一斉に学校が「完全週5日制」になります。そこで、学校のどの部分がどのように変わっていくのかを、3回に分けて詳しくお知らせいたします。どうぞ、別海町の21世紀を担う子どもたちの教育に特段のご支援をお願いいたします。

《学習指導要領》

まず、学校の教育活動を進めるに当たっては、国が定めた「学習指導要領」が基準となります。

今まで約10年に一度の割合でこの学習指導要領が見直されて、改訂されてきました。

今度の新しい学習指導要領は平成14年度から完全学校週5日制の下、ゆとりの中で1人ひとりの子どもたちに「生きる力」を育成することを基本的なねらいとして改訂されました。

「生きる力」とは

- 自分で課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、行動し、よりよく問題を解決する **資質や能力**
- 自らを律しつつ、他人と協調し、他人を思いやる心や感動する心など豊かな人間とたくましく生きるための **健康と体力**

《改訂の4つのねらい》

- ① 豊かな人間性や社会性、国際社会に生きる日本人としての自覚を育成します。
- ② 自ら学び、自ら考える力を育成します。
- ③ ゆとりのある教育活動を展開する中で、基礎・基本の確実な定着を図り、個性を生かす教育を充実します。
- ④ 各学校が創意工夫を生かして特色ある教育、特色ある学校づくりを進めます。

《実施のスケジュール》

新しい学習指導要領は、幼稚園は平成12年度(昨年4月)から、小・中学校は平成14年度から全面实施されます。(但し、新しい学習指導要領の趣旨をできるだけ早く生かすため、平成12年度から移行措置で実施できますので、町内の全ての小・中学校で一部取り組みをはじめました。)

高等学校は平成15年度からで、新入生から段階的に実施されます。

《学校はここが変わります》

- 完全学校週5日制の実施
- わかる授業、楽しい学校の実現
- 自ら学び自ら考える力の育成
- 特色ある学校づくりの推進
- 総合的な学習の時間の新設

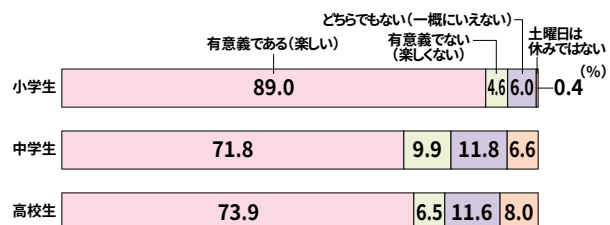
①完全学校週5日制の実施

学校週5日制は学校、家庭、地域社会での教育や生活全体で、子どもたちに「生きる力」を育み、健やかな成長を促すものです。

土曜日や日曜日を利用して、家庭や地域社会で子どもたちが生活体験や自然体験、社会体験、文化、スポーツ活動など、様々な活動や体験をすることが望まれます。

◎休みの土曜日を子どもたちは!!

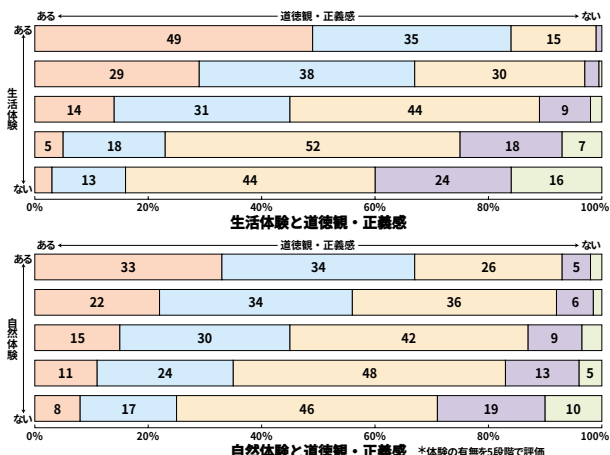
子どもたちは、土曜日の休みが「楽しい」「有意義である」と考えています。



文部省「学校教育に関する意識調査」(平成10年2月調査)より

◎豊かな体験は子どもたちにとって大切です!!

生活体験や自然体験の豊富な子どもほど「友達が悪いことをしたらやめさせる」「バスや電車で席をゆずる」などといった道徳感や正義感が身についているという調査結果が出ています。



【生活体験】…「小さい子どもを背負ったり、遊んであげたりしたこと」

「ナイフや包丁で、果物の皮をむいたり、野菜を切ったこと」ほか

【自然体験】…「チョウやトンボ、バッタなどの昆虫をつかまえたこと」

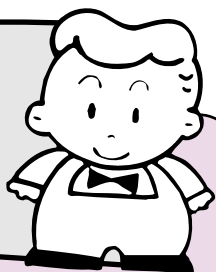
「海や川で貝を取ったり、魚を釣ったりしたこと」ほか

文部省「子どもの体験活動等に関するアンケート調査」(平成10年12月)より

◎子どもたちの体験の場や機会を充実します!!

別海町では、子どもたちが休みの日を有意義に過ごせるよう、様々な活動や体験の場や機会の整備・充実と、こうした活動機会に関する情報提供の施策を推進します。

チ ビ ツ コ
未来っ子
6ヵ月健診一



羽石 拓人くん
(健一)



小村 逸くん
(茂)



田村 亮貴くん
(康行)



大坂 大和くん
(恒夫)



坂田 柚芽ちゃん
(昭博)

※2月15日 町民保健センターで撮影 ()内は保護者名

町立別海病院

3月診療案内

小児神経外来

3月23日(金)

担当医師 札幌医大 **館 延忠**助教授

耳鼻咽喉科

3月12日(月)～3月13日(火)午前

担当医師 札幌医大 **新谷 朋子**医師

3月26日(月)～3月27日(火)午前

担当医師 札幌医大 **坪田 大**医師

皮膚科

3月8日(木)～3月9日(金)午前

担当医師 札幌医大 **近藤 靖児**医師

3月22日(木)～3月23日(金)午前

担当医師 札幌医大 **南辻 泰志**医師

外科・整形外科

外科診療は毎日、午前のみ診療しています。
整形外科診療は毎日、午後のみ診療しています。
薬は、診療時だけしか処方せんが出ませんので注意願います。

携帯電話の使用について

携帯電話は、病院内の医用電気機器に影響を及ぼす場合がありますので、病院内では電源を切ってください。

問い合わせ

町立別海病院総務係 ☎5-2311(内線201)



4月の保健業務予定

日曜日	予定内容	場 所	時 間
2 月	乳 幼 児 相 談	町民保健センター	10:00~14:00
3 火	乳 幼 児 相 談	西春別ふれあいセンター	10:00~11:30
" "	母 親 教 室	母子健康センター	10:00~12:00
4 水	乳 幼 児 相 談	東 公 民 館	10:00~11:30
5 木	1 才 半 健 診	町民保健センター	12:30~13:00
10 火	母 親 教 室	母子健康センター	10:00~12:00 16:00~17:00
" "	3 才 児 健 診	町民保健センター	12:30~13:00
11 水	1才3ヵ月歯磨き教室	町民保健センター	10:00~11:30
12 木	母 親 教 室	母子健康センター	10:30~12:00
" "	4 ヲ 月 健 診	町 立 別 海 病 院	12:30~13:00
16 月	総 合 健 診	上風連地域センター	8:00~10:00
17 火	総 合 健 診	西春別地域センター	7:00~10:00
18 水	総 合 健 診	西春別ふれあいセンター	6:30~10:00
19 木	総 合 健 診	西春別ふれあいセンター	6:30~10:00
20 金	総 合 健 診	西春別ふれあいセンター	6:30~10:00
24 火	母 親 教 室	母子健康センター	11:00~12:30
25 水	フ ッ 素 塗 布	上春別地域センター	9:30~11:00
26 木	フ ッ 素 塗 布	西春別ふれあいセンター	10:00~11:30 13:00~15:00
" "	4 ヲ 月 健 診	町 立 別 海 病 院	12:30~13:00
27 金	フ ッ 素 塗 布	町民保健センター	9:30~11:30 13:00~15:30

平成13年度 各種健診日程表 お申し込みはお早めに

健診種類	料 金	月 日	曜 日	会 場
総合健診	基本健康診査 2,000円	4月16日	月	上風連地域センター
		4月17日	火	西春別駅前ふれあいセンター
		4月18日	水	西春別地域センター
		4月19日	木	西春別駅前ふれあいセンター
	胃がん検診 900円	4月20日	金	西春別駅前ふれあいセンター
		5月14日	月	中西別福祉館
		5月15日	火	上春別地域センター
		5月16日	水	中春別福祉館
	肺がん検診 レントゲン300円 (喀痰500円)	5月17日	木	中春別福祉館
		6月15日	金	別海町民保健センター
		6月16日	土	別海町民保健センター
		6月17日	日	別海町民保健センター
	大腸がん検診 500円	6月18日	月	別海町民保健センター
		7月15日	日	尾岱沼東公民館
		7月16日	月	本別海地域センター
		7月17日	火	走古丹地域防災センター
子宮がん検診	頸部1,000円 (体部400円)	6月2日	土	西春別駅前ふれあいセンター
		6月3日	日	別海町民保健センター
		6月4日	月	中西別福祉館 上春別地域センター
		6月5日	火	尾岱沼東公民館 中春別福祉館
乳がん検診	600円	7月21日	土	西春別駅前ふれあいセンター
		7月22日	日	別海町民保健センター

※どの健診も30才から受けられます(昭和46年生まれから)
 ※今年還暦を迎える方(昭和16年生まれ)は総合健診が無料です。
 ※70才以上(昭和6年以前に生まれた人)はすべての健診が無料です。
 ※乳がん検診は7月上旬に申し込みを取ります。
 ※受診希望の方は電話又はFAXもしくはe-mailでお申し込み下さい。
 申し込みの際は次の項目をお知らせください。氏名、生年月日、住所、電話番号、うける健診と健診希望日
 電話 01537-5-0359 FAX 01537-5-0337 e-mail ikiiki@aurens.or.jp

問い合わせ／町民保健センター (☎5-0359)



元気な — 1 歳



高橋 典生くん
(治)



関根 郁民くん
(隆也)



響 遼太郎くん
(忠士)



福原 祥真くん
(仁史)



瀬戸 千鶴ちゃん
(孝吉)



國分 彩音ちゃん
(宏居)

お知らせ 伝言板

別海町役場 5-2111
西春別支所 7-2131 尾岱沼支所 (01538)6-2166
上風連出張所 5-7326 上春別出張所 5-6011

確定申告は三月十五日まで

平成十二年分の所得税の確定申告の受付は三月十五日(木)までです。

申告期限間際は税務署や役場が大変込み合いますので、確定申告等はご自分で作成して窓口や郵送で提出しましょう。なお、税務署及び役場ではご自分で作成し提出していただけるよう、相談担当者が記載方法等のアドバイスをしております。

税務署等へお越しの際には、あらかじめお分りになる箇所をご記入のうえ、必要書類のほか、前年申告している場合はその控え、印鑑をご持参ください。

問い合わせ／根室税務署 (☎01532-33261)

役場税務課 (内線231)

三月は道税の納税推進強調月間です

道では、三月を「納税推進強調月間」として、道税の納税推進に取り組み、滞納整理の促進に努めます。道税は、住み良い地域社会を作るための重要な財源です。みなさんの暮らしを支える道税の納税に、ご理解とご協力をお願いいたします。

問い合わせ／根室支庁税務課徴収係 ☎01532-41544
0 (税務課直通)

第24回別海町少年少女読書感想文コンクール入賞者

- 【小学1年生】◆最優秀賞／佐々木良介(中春別)◆優秀賞／田口香織(豊原) 溪口裕美(西春別) 竹田郁弥(中春別) 森葉弓美(豊原)◆佳作／山内崇(別海中央) 酒井樹弥(豊原)
- 【小学2年生】◆最優秀賞／村山原野(別海中央)◆優秀賞／浜野将弘(中春別) 望月礼奈(豊原) 齋藤麗(別海中央)◆佳作／奥山麻美(豊原) 蛭山真衣(野付)
- 【小学3年生】◆最優秀賞／古川千尋(西春別)◆優秀賞／寺井美紗都(美原) 佐々木舞子(中春別) 田中利樹(西春別)◆佳作／相馬祥吾(別海) 伊勢将哉(上西春別) 大家菜都美(別海中央) 金子新(豊原)
- 【小学4年生】◆最優秀賞／真部更紗(中春別)◆優秀賞／新濱未来(野付) 友貞詩都香(中春別) 道又祥子(別海中央) 中西研人(中春別)◆佳作／庄崎沙耶(別海中央) 上原愛加(上西春別)
- 【小学5年生】◆最優秀賞／阿部原野(豊原)◆優秀賞／佐竹まどか(中春別) 坂下貴宏(野付) 望月香里(豊原)◆佳作／佐藤亜由美(中春別) 友貞公宏(中春別) 浦山美樹(上春別)
- 【小学6年生】◆最優秀賞／平井佑樹(中春別)◆優秀賞／小林優斗(別海中央) 太田絵里(別海中央) 末松志保(中春別)◆佳作／小室大和(西春別) 遠藤なつみ(中春別) 外川理沙(別海中央)
- 【中学1年生】◆最優秀賞／磯尾ゆうこ(別海中央)◆優秀賞／高橋美圭(別海中央) 久保絢子(中春別)◆佳作／友貞仁志(中春別) 菅野みどり(西春別) 菅名みのり(西春別)
- 【中学2年生】◆最優秀賞／合田有希(上西春別)◆優秀賞／藤原ちさと(中春別) 森本紗佑里(別海中央) 青野亜美(中春別)◆佳作／小湊貴広(中春別) 須郷美緒(別海中央) 坂下由貴子(野付)
- 【中学3年生】◆最優秀賞／高橋希未(別海中央)◆優秀賞／松田結花(別海中央) 猫塚丞(別海中央) 新井田文香(野付)◆佳作／岡部睦美(上西春別) 佐藤広太(上西春別) 信田真菜美(別海中央)

第1回別海町読書感想文コンクール入賞者

- 【高校生の部】◆最優秀賞／五石真美(別海高校3年)◆優秀賞／高橋美華(別海高校3年) 藤原睦美(同) 今西さとみ(同)◆佳作／松舘亜以子(別海高校3年) 佐藤夕生(同) 谷口裕美(同)
- 【一般の部】◆優秀賞／松浦賢一(別海緑町)



お知らせ

就学援助制度のお知らせ

小中学生のお子さんがある世帯で、経済的に困っている方に対し一定の要件に該当する場合、子どもの教育に必要な学用品費、学校給食費などの援助が受けられる制度があります。

○要件

- ・現在生活保護を受けている方、又は受けていたが停止などにより経済的に困っている方
 - ・長期の病気や突発的な事故・災害などのため経済的に困っている方
 - ・その他収入が少ないなど経済的に困っている方
- 問い合わせ／各小中学校・教育委員会学校教育係（内線410）

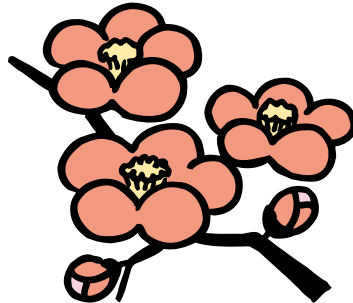
別海町民生児童福祉委員の委嘱について

本別海地区を担当しております小林信夫氏の後任者として、「齋藤幸男」氏が委嘱されましたのでご紹介致します。



任期は前任者の残任期間である平成十三年十一月三十日迄となっております。前任者同様、地域の方々と行政とのパイプ役や住民の相談、援助等相談者のプライバシーを守って活動致しますので、お気軽にお訪ね下さい。

☎5-8331（FAX兼用）



予防接種のお知らせ

四月一日より木曜日の午後一般外来を休診とし、予防接種のみを行うことにしました。（火曜日と水曜日は従来どおりです。）

尚、風疹ワクチンに関しては、現行のまま町民保健センターでの接種となります。

木曜日午後的一般外来は休診となりますが、急患の場合は対応いたしますので、電話で御連絡ください。

問い合わせ／町立別海病院小児科外来
（☎5-2311）

各種予約の申し込みについて

- 1 補助造林の予約申し込みについて
- 2 春期培養したけ菌類予約申し込みについて
- 3 庭木、花木類の予約申し込みについて
- 4 カラマツ牧柵の予約申し込みについて

〈受付時間〉	〈接種できるワクチン〉
火曜日 午後1時30分～2時	麻疹、三種混合、水痘、おたふく、ツベルクリン反応
水曜日 午後1時30分～2時	麻疹、三種混合、水痘、おたふく、
木曜日 午後1時30分～3時	麻疹、三種混合、水痘、おたふく、ポリオ、BCG

不審電話にご注意を！

最近、不審電話が連続して発生しています。電話の内容は、社会保険事務所あるいは社会保険事務局の名をかり、オンラインが故障したなどを理由に、ご主人・子供さんの勤務先・会社の電話番号・携帯電話の番号などを聞き取っています。

社会保険事務所等では、個人のお宅に電話をして家族の方の勤務先などをお聞きすることはありません。

このような不審電話がありましたら、その場でこたえることのないようにしていただき、プライバシーが侵害されることのないようご注意ください。

問い合わせ／社会保険事務局
☎011-204-7000

上記のとおり予約申し込みを受け付けておりますので各参与委員又は森林組合へ申し込みください。※尚、五月中旬頃に、庭木・花木類の即売会を予定しております。

○申込期限／三月二十三日（金）
問い合わせ／別海町森林組合
（☎5-2016）



**（財）日本消防協会より
軽可搬消防ポンプ寄贈**

別海消防署は財団法人日本消防協会の「宝くじ助成事業」を受け、一月二十四日、女性でも手軽に持ち運びができ、取り扱いも簡単な軽可搬消防ポンプ一式を配置しました。



「宝くじ助成事業」により配備された
軽可搬消防ポンプ一式

女性消防団員、婦人防火クラブ員並びに一般町民への防火意識の高揚のため活用し、安全で災害に強い地域づくりを推進していきます。

また、平成十三年度においては、十月中旬に日本消防協会主催の全国婦人消防操法大会が横浜市で開催されますが、これに北海道を代表して別海町婦人消防隊（女性消防団員）が参加することになって

います、この操法訓練にも寄贈された消防ポンプを、大いに活用し

**福祉牛乳支給停止に
ついでのお知らせ**

優秀な成績を収めようと操法隊員も決意を新たにしています。

平成十三年四月一日から、福祉牛乳を一ヶ月以上受け取りに來られない方については、支給が停止されることとなりますのでお知らせ致します。なお、長期間受け取りに來ることができない場合には、町民福祉課社会福祉係までご連絡下さい。



（内線285）

温水プールを再開します

冬期間休館していた温水プールを、次のとおり一般開放いたします。多くの皆様のご利用をお待ちしております。

◇開放するプール

●町民・西春別・尾岱沼の各温水プール

◇開放期間

●三月十五日～十二月十五日（月曜は休館日）

◆きまりを守り、安全な利用にご協力下さい。

問合せ先／総合スポーツセンター
☎5-2882

**かけて安心・楽しくスポーツ
スポーツ安全保険に加入を**

スポーツ安全保険は、スポーツ・文化・奉仕活動などを行う、五人以上のグループを対象とし、往復途上も含めた活動中の傷害事故及び賠償責任を負う事故を補償するものです。

万一の事故に備えて是非加入しましょう。

◇一人あたりの掛金（年額）

●中学生以下のグループ 四五〇円

●成人の文化・奉仕・地域活動 四五〇円

●老人クラブ団体 八〇〇円

●成人のスポーツ団体 一、四〇〇円

◇保険期間

●毎年四月一日～翌年三月三十一日まで

◇加入受付

●三月一日から随時行います。

問合せ先／総合スポーツセンター
☎5-2882

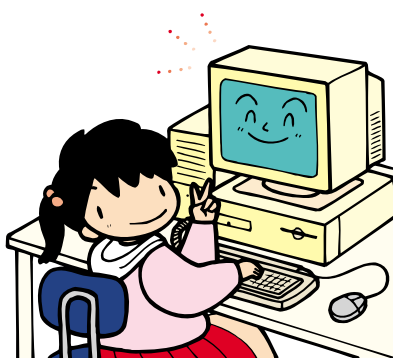
**マルチメディア館からの
お知らせ**

マルチメディア館は毎週月曜日が休館日となっています。月曜日が祝日のときは次の日（火曜日）が休館となります。

なお、月曜日が祝日のときは開館しておりますのでご利用ください。

○開館時間／午前十時～午後九時まで

問い合わせ／マルチメディア館
（☎5-1191）





お知らせ

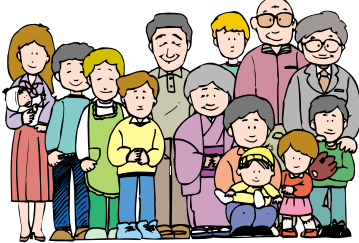
生涯学習出前講座 【ふれあいトーク宅配講座】のご案内

平成13年4月から、町民の皆さまの「知りたい」「学習したい」に応えるため、また町民と行政が一体となった「まちづくり」をすすめていくため「出前講座」制度を開始します。
行政に関する制度・手続き・事業などについて、職員が地域へ出向いてお話しします。

どうぞお気軽にご用命ください。

別海町民

10人以上の団体又はグループで、



希望する日の**20日前**までに、メニューから希望講座を選び、「講師派遣申請書」を提出下さい。

受付／問合せ

生涯学習メディア推進室



別海町役場（マルチメディア館）生涯学習推進係
電話 5-1191
FAX 5-1193

担当課

町民福祉課



日時・内容の調整
資料作成など、出前の準備を進めます。



出張・出前講座、開催

別海町各公民館・学校・町内会館などの公共的施設
(会場の確保など準備は申込者がおこなってください)

〈開催時間〉原則として平日の午前10時から午後9時までの間、2時間以内 〈料金〉無料

〈出前メニュー〉メニューから自由にお選びください。
(メニュー以外の申請は、その都度協議し出前の可否を決定します)

- ①町議会のはなし ②町の情報化に関して ③わたしたちの領土～北方領土とは～
- ④町の予算の傾向と対策 ⑤税のはなし ⑥福祉関係について
- ⑦国保と年金について ⑧介護保険について ⑨健康講座
- ⑩高齢者の在宅福祉サービス ⑪酪農畜産について ⑫林業について
- ⑬遊魚について ⑭別海の隠れた観光スポット ⑮快適でやさしい住環境づくり
- ⑯コンビニ・スポーツ教室 ⑰加賀家文書から見る江戸時代の別海町のようす
- ⑱応急処置の基本

(学習メニューは、年度を単位として作成し、必要に応じて追加又は変更します)

〈職員派遣の調整〉担当課の業務や職員の日程などで希望日に実施できない場合もありますのでご了承ください。

●陳情、苦情の類はご遠慮ください。 ●政治・宗教・営利目的には、職員を派遣することはできません。

〈4月号で再度お知らせします〉



レーザーポインターの販売が規制されます

レーザーポインターは、会議や講演会などで、指示棒代わりに用いられていますが、最近、小中学生の遊び道具やゲームの景品として販売され、友達同士がレーザー銃として撃ち合い、網膜を傷つけるなどの事故が発生しています。このため、携帯用レーザーポインターは、平成十三年三月一日から消費生活用製品安全法に基づき、一定の基準を満たしている製品（PSCマーク貼付）以外は販売や陳列が禁止されます。レーザーポインターは、使用上の注意をよく



読み、適切に使用して下さい。
お問い合わせ／根室支庁地域政策部
環境生活課 道民生活係 ☎015
4) 321316131 (内線296)

平成十三年度の協会登録チームを募集しています。
○登録料／一チーム 二千円と一人 五百円（五人登録で四千五百円）
○申込締切／四月四日（水）
○申込先／前田博幸 中春別東町十四 ☎612085 (FAX 兼)
○問い合わせ／尾上千津子 ☎513342 (FAX 兼)

ソフトバレーチーム募集

おめでた・おくやみ

(1月1日から1月31日届出分まで)
お誕生おめでとう
(保護者)



秋山紀人ちゃん(男)孝勝之(別海)
山美ちゃん(女)勝人(西春別前)
大野雅ちゃん(女)也樹(西春別前)
工藤紗樹ちゃん(女)直輝夫人(西春別前)
藤澤宇恭ちゃん(男)輝政夫人(西春別前)
市田凌太郎ちゃん(男)武行則(別海)
外村優衣ちゃん(女)寿行則(別海)
佐々木楓華ちゃん(女)正秀盛誠(別海)
斉藤正紀ちゃん(男)正秀盛誠(別海)
中島理絵ちゃん(女)正秀盛誠(別海)
倉澤太誓ちゃん(男)一達利男(西春別前)
寶澤千優ちゃん(女)一達利男(西春別前)
熊生健吾ちゃん(男)一達利男(西春別前)
白鳥綾菜ちゃん(女)和基敏夫(西春別前)
齋藤和基ちゃん(男)和基敏夫(西春別前)
町屋源真ちゃん(女)和基敏夫(西春別前)
篠田真衣ちゃん(女)和基敏夫(西春別前)
岩海大ちゃん(男)和基敏夫(西春別前)

横山勝一・上野智子(中別海)
老松正宏・能崎美恵(別海)
花輪大輔・石黒雅美(別海)
砂越健一・貝瀬恭子(大尾別海)
舟崎一元・清水奈保子(尾別海)
中野寿郁・渡辺敦子(別海)
橋本達也・鈴木理奈(別海)
新保弘文・田中理奈(本別海)
藤沢広太・玄奈穂美(別海)
山桑哲・福本恵子(上別海)
小原秀紀・ネルグイ・ウヌル(西尾別海)
上林真一・香掛和恵(西尾別海)
安達宏樹・鈴木真矢(西尾別海)

武川正恵(80歳) (別海)
北田博(87歳) (豊別海)
高山吉(82歳) (尾別海)
八木大助(86歳) (尾別海)
佐竹代蔵(80歳) (西別海)
深修司(82歳) (上別海)
石川直樹(35歳) (別海)
加藤次郎(85歳) (別海)
大谷久野(92歳) (別海)
中野和歌(56歳) (西春別前)
磯波節(82歳) (本別海)
中岡ミツ(97歳) (別海)
香澤秀太郎(64歳) (別海)
藤田嘉己(62歳) (西春別)

郵便局のミニレター

「ハイブリッドメール」の利用について

「ハイブリッドメール」はインターネットを利用して、お客様が自宅や会社へ居ながらにして二十四時間手軽に郵便物を差し出せるサービスです。インターネットで送られた通信文は郵便局で印刷し、専用の封筒に納め受取人にお届けします。(全国各地のおむね翌日配達)。また、写真やイラストもレイアウトできカラーで印刷することもできます。ご利用料金のお支払いはクレジットカード決済となります。お気軽にご利用ください。
アドレスは、
<http://www.hybridmail.go.jp>です。

転居届は郵便局にも

お出しください

三月、四月は転勤・就職・入学等で住所の変更が多い時期です。引越しをされる時は、役場などへの届け出にあわせて、郵便局にも「転居届」を必ずお出しください。

転居届をお出したいただきますと、一年間は旧住所あての郵便物を新しい住所に無料で転送いたします。なお、転居届の用紙は郵便局窓口のほか、役場窓口にも備えてありますので、ご記入のうえ郵便局窓口へ提出なさるか、ポストへ投函願います。



お知らせ

国民年金 Q & A

Q. 収入が不安定だったので納付を免除されていましたが、今年は却下になりました。たしかに所得は増えていましたが、まだ納める気になりません。どうしても納めないとダメでしょうか。

A. 保険料はぜひ納めてください。免除を取り消されたということは、あなたに支払い能力があると判断されたからです。保険料を納めないでいると、将来受ける年金額が少なくなりますし、障害や遺族の受給資格もなくなってしまいます。納める能力があるのですから、必ず納めてください。国民年金は60歳になるまで加入することになっており、その間保険料を納めていくことで年金世代の生活を守るという相互扶助の仕組みを取っています。保険料を納めないと制度自体が成り立たなくなりますので、きちんと保険料を納めて、将来年金を確かに受け取れるようにしてください。

社会保険事務相談所開設日

○日時／3月21日(水) 13時～17時

○会場／中標津経済センター

問い合わせ／国民年金係（内線483）

★国民年金保険料の納付は、

安心・便利・確実な口座振替・自動払込で！

寄付

・特別養護老人ホーム清翠園

▽中岡義雄さん（中西別）

・社会福祉協議会

▽山村勝紀さん（上風連）▽八木

巻トミさん（尾岱沼潮見町）▽石

立上子さん（中春別）▽加藤一夫

さん（別海常盤町）▽石川眞喜子

さん（上風連）▽礪波英彦さん（本

別海）▽松原曜子さん（大成）▽

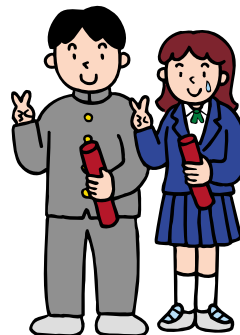
沓澤とく子さん（別海川上町）▽

中野英登さん（西春別駅前曙町）

▽大谷照秋さん（西春別駅前曙町）

▽林節子さん（奥行）▽溝口清さ

ん（中春別東町）▽中田ミヨさん
（西春別本久町）
ありがとうございました



夢・挑戦、熱い青春

自衛隊一般幹部候補生を募集します

○受付期間／平成13年4月9日～5月11日
（締切日必着）

○応募資格／大学卒業程度の学力を有し、
20歳以上、26歳未満（22歳未
満は大卒者）見込み含む

○問い合わせ／中標津募集事務所 ☎2-0120

迷ったら 渡るな 走るな 次を待て

別海町の交通事故発生状況
発生6件、死者0名、傷者7名
前年同期比（±0）（±0）（-3）
（平成13年1月1日～2月22日）

「毎月15日は、道民交通安全の日です」

編集後記



◆二月に入ってから、一段と厳しい寒さが連続していましたが、皆さまのお宅では水道管等の凍結は大丈夫でしたか。寒かった二月も終わり、日も一日一日と長くなり春を感じる季節がやってきます。各地域で開催された冬のイベントも無事終了し、関係者の皆さま大変ご苦労さまでした。▽今月は卒業・入学・進学・就職の準備などで何かと忙しいことと思いますが、健康管理には気をつけて下さい。

◆「失礼します」全国スケート大会に出場した選手は町長室に入るときに発した言葉。世間では「今の若い者は礼儀がなっていない。道徳がない」と言われるが、この生徒たちには当てはまらなかった。いくらスケートが速くても、格好良くても、人としてきちんとしていないと私は「なんだこの人は」と思ってしまう。大人社会も礼で始まり、礼で終わるのがあたりまえであり、単に指導者は技術を教えるだけではだめなのである。子ども達が大人になったとき、自然に身に付いている姿を見て指導者が少しほこらしげな顔をしている情景がたまたまなく気持ちよい。人を育てると言うことは、とても難しく、しわが増える。（た）



べつかい 歳時記

雛節句迎へし孫の幸福

宮西 喜市

開拓時代は食べて行くことに精一杯、
雛飾など夢のまた夢。多くは子供に
は何もしてやれなかった。
孫の雛まつりにしみじみ思う。

今西 青峰

○まちの人口／17,170人(-7) 男／8,567人(-10)・女／8,603人(+3) ○世帯／5,920世帯(+5) 平成13年1月31日現在
()は前月比

べつかい 3
MAR 2001 No.449

編集／別海町役場 総務部 総務課 統計広報係
〒086-0205 北海道野付郡別海町別海常盤町280番地
☎(01537)5-2111 FAX 5-0371

別海町ホームページ <http://www.aurens.or.jp/hp/betsukai/default.htm>



この広報紙には森林保護のため再生紙を使っています

